

村の図書館から



あしたむらんどだより

二十一年度 「読書月間」のご案内

●読書月間オススメの本リスト

図書館からお薦めする本をリストにして、また裏側には新刊情報を載せて全戸配布します。読みたい本がきつと見つかります！

●古本リサイクル市

村制百二十周年記念イベント当日、十一月二十二日(日)の午前十時から、古本リサイクル市をオープンします。いつものように一冊十円で販売しますのでご利用ください。雑誌のバックナンバー、寄贈本、古くなった本などがたくさん並びますのでおたのしみに。

●クリスマス・リースづくり教室

はりがねハンガーを使ったすてきなクリスマス・リースを作ります。

☆参加者を募集します！

二十人限定

幼児・低学年のこどもは保護者同伴

で、大人の皆さんのご参加もお待ちしております。

日 時：十一月十五日(日)

午後一時三十分

持ち物：はりがねハンガー・ニツパーかペンチ(あればマツカサ・わた・リースにつける飾り)

参加費：三百円(材料費一個分)

北又にお住まいの山本洋子さんにご指導いただきます。詳しくは図書館までお問い合わせください。



見本のクリスマスリース

●クリスマス人形劇場

読書月間をしめくくる今年のクリスマス会は、すてきな、楽しい人形劇です！

日 時：十二月十二日(日)

午前十時三十分

場 所：あしたむらんど下條・会議室
公 演：村瀬憲治さん(大久保)

あの、うわさの村瀬先生の人形劇がいよいよ実現！みんなで見に来てください。

《上演予定作品》

人形劇「カメのスープはおいしいぞ」

「なかよし」

パネルシアター

「あいうえま」ほか



デイジー図書のご案内

☆図書館では、「細かい字が読みにくい」という方のために大活字本を貸出しています。大活字本については前回ご案内しましたが、今回は「デイジー図書」をご紹介します。

《デイジー図書とは?》

CD-ROMに世界の点字図書で合意したフォーマットによつ

て音声情報を記録したものです。データ圧縮により、CD一枚に最長約六十時間分の内容(小説の朗読など)が録音されています。このCD図書はCD-ROM形式となるため、通常の音楽用CDプレーヤーで聞くことができません。再生には専用プレーヤーが必要になります。そこで図書館では、デイジー図書とともに、専用プレーヤーも貸出します。



専用プレーヤー(プレストーク)と貸出バッグ

☆読書月間に合わせ貸出を開始します。デイジー図書は、飯田市立中央図書館のものを借り受けて、下條村の図書館から貸出することができます。下記のようなデイジー図書があります。下記のようなデイジー図書があります。ご利用になりたい方は、手続きがありますので事前に図書館までご連絡下さい。

- ・池波正太郎「鬼平犯科帳」など
- ・小池真理子「蜜月」「瑠璃の海」
- ・重松清「きみの友だち」「卒業」
- ・澤田ふじ子「奇妙な刺客」
- ・早川一光「お迎えが来た…ほな行こか」
- ・日野原重明「生き方上手」
- ・鎌田實「がんばらな」
- ・島田洋七「佐賀のがばいばあちゃん」
- ・小川洋子「博士の愛した数式」

他に下記の作家の小説があります。

- 萩原浩・宇江佐真理・大沢在昌・内田康夫・内館牧子・司馬遼太郎・西村京太郎・平岩弓枝・藤沢周平・村上春樹・渡辺淳一 など

郷土資料「信州の民話伝説集成・南信濃編」宮下和夫編著や、その他外国の小説などもあります。

えほんの会情報

十一月二十六日(木)

十二月十七日(木)

午前十時三十分く会議室にて

年末年始

休館日のお知らせ

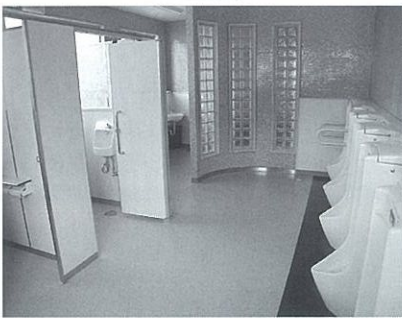
十二月二十八日～一月四日

(十二月二十五日(金)は第四

金曜日ですが開館します。)

小学校トイレが改修されました

小学校の校舎は、昭和四十九年に新築され、村としては初めての四階建て鉄筋コンクリートの建物で水洗トイレも設置されました。その後、平成二年には大規模改修工事、平成五年には、体育館の改修工事、平成十一年には給食センターの改修、平成十六年には耐震補強工事が行なわれ、小学校はその時代に沿った整備がされてきました。今回、平成二十年地域活性化・生活対策臨時交付金を利用し、校舎新築後三十六年目でトイレの改修を行いました。事業費三千六百二十三万円、床はバリアフリーを採用し、洋式便器を主体に、各階男女トイレには一箇所づつ障害者用トイレを設置しました。授業参観日にぜひ、ご覧になってください。



海外研修の感想

中学二年 生嶋 唯

八月十八日から二十二日の五日間、グアムへ海外研修に行きました。

外国へ行くのは初めてだし、飛行機に乗るのも初めてで初めてなことばかりだったのでとても楽しみでした。

でも、飛行機に乗るのにパスポートなどいろいろあつて少し難しかったです。が、そういう経験も一度はしておいたほうがいいなあと思っていたので良い経験になったと思います。

メインのホームステイは、最初はすごく楽しみで騒いでいましたが、ホストファミリーとの対面式になると緊張してきました。

いよいよホストファミリーとご対面して、あいさつまですると日本語が全く分からないということでした。少し不安になりました。

でもむこうが言っていることが分かった。ただでもよかったです。

ホストファミリーの家に案内されて、最初にビックリしたのは子供が十人くらいいたことです。

その中でも一番最初にいっしょの部屋で三日間泊まるフェリーシャとダニヤールという女の子二人と仲良くになりました。

三日間泊まらせてもらう部屋に入ると、自己紹介をし合つて、写真をとりました。グアムの子供たちは一人一台ずつ

カメラを持っていてすごいなあと思いました。

その夜はみんなでピザを食べに行きました。

お腹いっぱいになるほどたくさん食べさせてもらい、とてもおいしかったです。

家に帰るとみんなでふとんに入り、外国の怖いDVDを見たり、私たちが日本語を教えてあげたり、初日の夜なのにみんなで盛り上がれて楽しかったです。こんな感じで三日間過ごしました。

私たちがお世話になったホストファミリーの方はとても優しく、最終日になると、グアムのかげ軸、Tシャツ、キーホルダーを家族の分まで買っていたいただきました。

そんなにしてもらつてとてもうれしかったです。だから、お別れになると本当につらかったです。

五日間の海外研修は、いろいろな体験ができてよかったですし、外国人と会話ができてよい勉強になりました。

一番感謝しなければ成らないのは、ホストファミリーの方たちです。

家族みんなが優しく、おもしろくて、いろんな場所へ連れて行ってくれたり、すごく楽しい海外旅行になつてよかったです。

